

阿蘇水掛の棚田

「稲作と冬水田んぼの取組による地下水涵養」



耕作放棄地の頃の棚田



涅槃像（阿蘇五岳）を臨むロケーション



阿蘇水掛の棚田の実り（北外輪を臨む）



稲刈り

所在地

熊本県阿蘇市山田1021ほか

面積

3.2ha

法面の構造

石積みと土羽の複合

力をいれている取組

農産物の供給の促進	○	良好な景観の形成	○
国土の保全、水源の涵養	◎	伝統文化の継承	○
自然環境の保全	○	棚田を核とした地域の振興	○

取組の内容

地下水涵養量は稲作期間中に388千トン、冬田の水張り376千トン 合計764千トン。
2021年からICTを活用したスマート農業を試行し、来年度は水位計とスマホによる地下水涵養量の算出にも取り組んでいく。

周辺施設情報

阿蘇草原保全活動センター（学習館・情報館）



熊本県阿蘇市小里656
0967-32-0100